

IC タグ

標準化、実用化の最新動向

◎日時 平成18年6月21日(水)

16時から19時

◎主催 八王子市 ◎共催 サイバーシルクロード八王子

◎先着100名まで 参加費:無料

◎場所 大東京信用組合6階 大会議室(JR八王子駅北口徒歩5分)

ユビキタス社会実現の切り札

インターネットやICカードの普及で急速に進んだ情報社会の次の大きなステップであるユビキタス化に向けた基盤ツールが「RFID(無線ICタグ)」です。

EPCグローバルによる国際規格の決定に合わせ、流通、物流、サービス産業、生産管理などの分野で今後急速な普及が予想され、すでに欧米では世界最大の小売業、米国のウォルマート・ストアーズをはじめ、ドイツ、イギリスなどで利用されています。

RFIDを実用化するためには計測、半導体、通信、さらにセキュリティや認証などが融合する技術が必要になり、先進的な製造技術と情報通信技術が集積した首都圏西部および中央線沿線地域の幅広い事業者に大きなビジネスチャンスが予想されます。

今回の先端技術セミナーは、経済産業省の情報政策担当者、「響プロジェクト」を主導した日立製作所、実証実験に参加した三越の担当者にそれぞれ標準化、実用化に向けた最新情報をプレゼンテーションしていただきます。

《当日プログラム》

挨拶 八王子市産業振興部企業支援担当部長 石川 明

講演1 午後4時5分～5時5分

IT政策と産業分野へのICタグの普及

講演者：経済産業省商務情報政策局

情報経済課 係長 福留 康和(ふくどめ こうわ)氏

講演2 午後5時10分～6時

ICタグ低価格化に向けた技術開発プロジェクト「響プロジェクト」の最新状況

講演者：株式会社日立製作所 トレーサビリティ・RFID事業部

響プロジェクト推進センタ

担当部長 角田浩一(かくた こういち)氏

講演3 午後6時～6時50分

百貨店業界・アパレル業界における電子タグ実証実験

講演者：株式会社 三越商品統括部 商品システム推進担当

ゼネラルマネジャー 西田雅一(にしだ まさかず)氏

質問 午後6時50分～

終了後1時間程度の交流会を予定しています(参加費：2,000円)

【響プロジェクト】

ICタグを普及・発展させるために、国際流通に対応した単価5円（月産1億個）のICタグ（インレット）を、安定的に大量に供給する技術開発を行うことを目的として、平成16年8月から2年間の予定で進められてきた経済産業省のプロジェクト。日立製作所及び日立グループ会社のルネサステクノロジ、八木アンテナを中核とし、大日本印刷、凸版印刷、NEC、富士通が協力企業となり、国際標準に対応した「UHF帯無線ICタグ」を技術開発中。

【百貨店業界・アパレル業界における電子タグ実証実験】

日本橋三越本店では、平成16年10月から平成17年2月の間に計2回、1階の婦人靴売り場において商品管理の実証実験を、「EPCグローバル」の標準仕様に準拠したシステムを使って行った結果、1回の接客に要する時間が半減し、さらに実験期間中の売上高が対前年比で約10%アップした。平成17年4月からは本格的な導入を図っている。

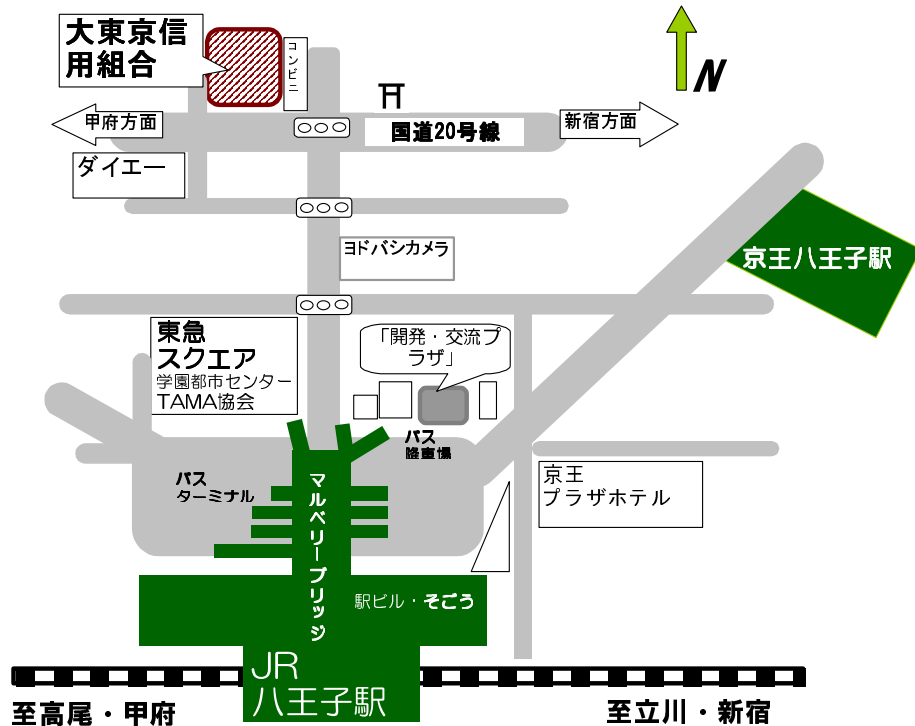
【その他の動き】

その他国内の大手事業者も次々に実証実験を行っており、大手家電量販業者による日本初の大規模な商用RFIDシステム実験では、複数のリーダーを制御した環境でのパフォーマンスおよび読み取り率の事前検証を完了した。そのほか大手印刷会社、シンクタンクなどによる国際物流に関する実証実験も始まっている。

<会場案内図>

大東京信用組合 八王子営業部
6階大会議室バス停横山町下車
東京都八王子市横山町 24-1
042-642-0201

※駐車場はありません。八王子駅北口
地下駐車場をご利用ください



申し込み・問い合わせ先

八王子先端技術センター 「開発・交流プラザ」

受付：午前10時～午後7時
〒192-0083 東京都八王子市旭町
10-2TCビル5階
Tel/Fax : 042-648-3276
e-mail
u6895cu429x@asahi-net.or.jp

講演会・交流会『ICタグ』参加申込書（FAX）

氏名 _____
氏名 _____
氏名 _____
勤務先 _____
所属団体・学校 _____
住所 _____
電話 _____ FAX _____
e-mail _____
交流会 参加する 参加しない (○をつけてください)